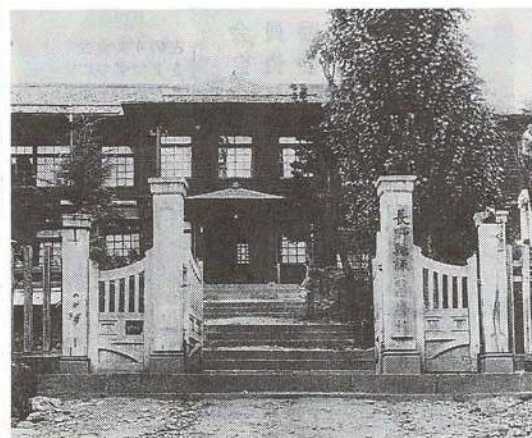


母校創立 100周年を迎えて

二十一世紀に向けて 新たな飛躍への期待をこめて

いよいよ母校創立百周年の記念すべき年となりまし
た。この会報が手元に届く頃には、記念中国旅行団も博浪沙公園での建碑と植樹を終えて無事帰国していることでしょうか、素晴らしいビデオ「清水ヶ丘にうたう」もご注文の皆さんの賛嘆を呼んでいることと思
います。これらの事業を皮切りに、秋の記念総会に向けて、種々の事業が展開されていくわけですね。
平成二年十一月に百周年記念事業計画委員会が発足し、翌三年の定期総会に記念事業に取り組み基本姿勢と原案が発表されました。過ぎし百年を顧み、来たるべき世紀に向けて、新しい



昭和初期の校舎

「本校は、明治二十八年の創立すべく年となりまし
た。この会報が手元に届く頃には、記念中国旅行団も博浪沙公園での建碑と植樹を終えて無事帰国していることでしょうか、素晴らしいビデオ「清水ヶ丘にうたう」もご注文の皆さんの賛嘆を呼んでいることと思
います。これらの事業を皮切りに、秋の記念総会に向けて、種々の事業が展開されていくわけですね。
平成二年十一月に百周年記念事業計画委員会が発足し、翌三年の定期総会に記念事業に取り組み基本姿勢と原案が発表されました。過ぎし百年を顧み、来たるべき世紀に向けて、新しい



第21号

諏訪清陵高校同窓会
会報編集委員会
昭和31年入学
第62回生
〒392 諏訪市清水1-10-1
電話 (0266)58-0356
FAX (0266)57-0348

創立百周年 記念総会

平成七年十一月五日(日)
午前十一時より(受付十時)
母校 小体育館にて
同日午後一時より
母校 大体育館にて
会費 五〇〇〇円

詳細案内は8月送付

訃報

平成6年4月から
平成7年3月までに事務局に直接ご連絡をいただいた分

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

氏名(回)	ご逝去年月日		
宮下 息長 (19)	平. 6. 9. 7	矢ヶ崎芳太郎 (36)	6. 7. 4
上原 久雄 (20)	6. 5. 5	茅野 八弘 (36)	6. 7. 24
宮坂 正晴 (21)	7. 1. 17	小林 繁 (37)	7. 1. 10
笠原 克巳 (22)	6. 6. 2	武井 房吉 (38)	6. 12. 8
丸茂 一平 (25)	6. 7. 7	益井 祐作 (39)	7. 2. 19
井上 保雄 (26)	4. 2. 9	杉浦 教武 (41)	6. 4. 4
林 昭男 (26)	6. 4. 11	藤森 栄二 (41)	6. 5. 2
小沢 二郎 (26)	6. .	宮沢 秀治 (42)(旧職)	6. 10. 30
林 清治 (27)	6. 4. 7	宮坂 仁 (44)	7. 3. 6
土橋 兵蔵 (28)	6. 9. 12	堀川 春彦 (44)	7. 3. 12
佐野富士男 (28)	6. 10. 5	名取 麗 (47)	6. 5. 31
藤原 丈夫 (28)	6. 10. 31	小沢 竜美 (47)	7. 2. 16
大久保盛一 (29)	6. 12. 3	金子 伸 (48)	6. 4. 4
古屋 栄蔵 (29)	6. 12. 28	河西 義之 (49)	6. 4. 14
小口 大輔 (29)	7. 1. 10	細川 宗英 (49)	6. 4. 30
花岡 清助 (30)	5. 12. 4	三井 忠男 (50)	6. 7. 3
伊藤 俊男 (30)	7. 2. 15	米谷 謙二 (55)	7. .
長田 安 (31)	6. 4. 29	雨宮 文彦 (56)	6. 3. 24
藤森 傳衛 (31)	7. 2. 1	堀川 真人 (58)	7. 2. 9
矢沢 大二 (32)	6. 5. 29	笹本 修身 (68)	6. 10. 7
福島 仁志 (32)	6. 8. 1	小松 繁彦 (68)	6. 12. 2
小松福智郎 (33)	6. 7. 24	塚田 正秀 (77)	6. 6. 6
五味 俊郎 (33)	6. 8. 12	沼田 光起 (88)	6. 10. .
吉江佐太郎 (33)	6. 10. 12	小口 淳一 (89)	6. 9. 13
河西 武利 (33)	6. 12. 26	白井 正 (旧職)	5. 6. 8
林 富重 (34)	6. 5. 25	林 亮一 (旧職)	6. 6. 4
武居 千文 (34)	7. 1. 27	滝本 達吉 (旧職)	5. 7. 28
小柳 統越 (36)	6. 6. 15	畑谷 智雄 (旧職)	6. 12. .

支部連絡場所

富士見 細川 昭 富士見町富士見8270
☎0266-62-6394
原 小林貢三郎 原村16257-3
☎0266-79-2221
茅野 永沢俊是 茅野市金沢4,696
☎0266-73-4040
諏訪 河西保美 諏訪市諏訪2-15-3
☎0266-52-0744
下諏訪 高橋新造 下諏訪町5069
☎0266-28-1173
岡谷 守矢 真 岡谷市郷田2-1-8
諏訪信金内
☎0266-23-4567
上伊那 長田源康 上伊那郡辰野町
平出上町1607
☎0266-41-0172
松本 朝倉周一 松本市島内高松5406-3
☎0263-47-2838
長野 浜 篤 長野市小柴見142-36
☎0262-27-0366
東海 矢崎武一 名古屋市中区富士見町
3-26
☎052-321-3272
東京 林 尚孝 我孫子市白山2-15-2
☎0471-83-2726

同窓会事務局

〒392 諏訪市清水1-10-1
諏訪清陵高校内
諏訪清陵高校同窓会
TEL 0266-58-0356
FAX 0266-57-0348

編集後記

学校創立100周年の大きな節目の年に、会報編集の大役を仰せつかり、改めて原稿集めの大変さを痛感したが、事務局の小口、木下両先生のご指導で漸く発行にこぎつけることが出来た。快く寄稿戴いた方々、それに両先生には厚く御礼申し上げます。肝心の内容だが、記念特集として母校百年の歴史を、各年代層の方々の想い出の中に綴って戴いた。敢えて格調を願った▼母校百年の祝杯を傾け、往時を偲びつつ読めば微苦い懐旧の念が脳裏をよぎる。また、宮坂亮一氏(50回)と事務局の小口祐一先生(47回)から特別寄稿を戴いた▼編集を終え、我々も記念事業の一端でも果たせたのであれば幸いです。ある。(N)
編集委員(62回生) 朝比奈茂吉、小川義人、小松道俊、白鳥寿紀、浜 弘章、林一雄、宮坂誠一、中村利文

校歌等CD <コンパクトディスク>

・第一校歌一東に高き 第二校歌一ああ博浪
清陵祭の歌 清陵賛歌 応援歌 鎮魂曲
諏訪郡歌 信濃の国 等収録
・校歌解説 歌詞・曲譜付き

一枚1,000円(送料 300円)

千萬人文鎮 <ペーパーウェイト>

「自反而縮離千萬人吾往矣」 平林舟鶴(37回)書
アンチモニー製 桐箱入り

一個1,000円(送料 600円)

*申し込みは、電話またはハガキで事務局へ
*お代は、品物に同封の郵便振替で
*CDと文鎮の両方の場合、送料 700円です

諏訪清陵高校OB・OG 「諏訪湖一周マラソン」のご案内

本年も恒例の湖周マラソンを左記により、母校の諸君に加えてもらい実施致します。多数の皆さんの参加と応援を期待し御案内とします。

記

一、日時 10月27日(金) 女子8時40分 男子9時
二、コース ⑤旧道高岡寺前 ⑥高島公園 約23km
三、受付 清陵会館 OB控室
ゼッケン受取り後出発点へ。午前7時30分より
四、参加料 参十円
五、その他 健康診断もお忘れなく。雨天延期
清陵湖周マラソンOB会
会長 向山博人(33回)
事務局 長 松崎元博(50回)
問い合せ先 牛山孝(59回) Tel 〇二六六五二五九三六
会計 原 英充(65回)

図の通りです。ただし平成五年度より庶務委員長が横山嘉一(63回)から替わり、平成六年度から副実行委員長に淵上良子(56回)副会長が追加になりました。答申は総会で承認され、以後各部会・委員会では詳細な実行計画の策定に入りました。答申の概要は以下の通りです。

一、同窓会・同窓生を中心とした内向けの事業
①記念総会 ②祝賀会
③施設等の寄贈 a 環境整備 b 展示室の設置
④百年史の発行 ⑤名簿の発行
二、地域に役立つ外向けの事業(記念月間中)
⑥文化講演会 ⑦音楽会
⑧懐かしの名画会 ⑨美術展
三、その他 ⑩貴重資料散逸防止事業 ⑪ビデオ制作
⑫第二校歌の旅
これらの事業のための予算は総額三五〇〇万円をメドとすること、会員からの寄付行為は行わないことが

理に対応できなくなってきた。現在のコンピュタを買替え、光磁気ディスクに記録することに変更しました。

昨年の記念旅行の下見で、中国の原陽県と博浪の存在と我々の考えていることをよく知ってもらい、悔いのない記念事業にしようではないかという声が多く出されたためです。そこで、校舎改築の折に積み立てた基金を、常時一億円も残しておくことをせず、通常の同窓会活動がギリギリで出来る程度(四五〇万円)まで取り崩して、後は二十一世紀の後輩たちが頑張ってもらおうという考えになりました。

○〇万円まで取り崩して、後は二十一世紀の後輩たちが頑張ってもらおうという考えになりました。

ただし皆さん御存じのようにその後も金銭の低下は続き、基金四五〇〇万円の果実と新入会員の入会金・終身会費だけでは経常活動も危ぶまれる段階になってきております。そこで後頼るの終身会費未納の方からの納入というわけです。それはともかく、こうしてよいよ本番の年を迎えようという気持ちで迎えます。

多彩な行事

し込みについては、この記事の終りの方にあります。ご参照下さい。

創立百周年記念総会
本年十一月五日(日)午前十一時より
母校小体育館にて
本年度定期総会を兼ねる
記念祝賀会
記念総会当日、午後一時半より
母校大体育館にて
会費五〇〇〇円(記念品代を含む)
〔総会と祝賀会の出席申込〕



博浪公園に建立された校歌歌碑

平成7年11月10日(金) pm.6:30 開演
岡谷カノラホール
ホルスト・シュタイン指揮
バンベルク交響楽団
ベートーヴェン：序曲「レオノール」第3番
ハイドン：チェロ協奏曲ハ長調
ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調「運命」
入場券発売中 S席 10,000円 A席 6,000円
取扱い：
同窓会事務局 (Tel 0266-58-0356)
丸光(上諏訪) 岡島(茅野) 笠原書店(岡谷) 平安堂(下諏訪)

懐かしいボロボロ校舎
全力で走ったマラソン
入試発表から卒業式まで
「清陵の百年」写真で見る百年史
恩師・授業風景・クラスマッチ・運動会・端艇大会
軍事演習・勤労奉仕……なんと矯風会・試肝会
あなたがいる、友がいる、あの顔が、この顔が
平成8年3月刊行 予価 4,500円(送料込み)
8月の各種ご案内の中に申込み用紙同封

決まりました。

その後現在に至るまでにいくつの変更にありまして、特に施設環境整備関係で多くの変更があります。在校生および学校に希望の植栽は県から予算がつき、同窓会としては行わない状態です。さらに貴重資料をマイクにもよく聞かれました。

変更と充実

その後現在に至るまでにいくつの変更にありまして、特に施設環境整備関係で多くの変更があります。在校生および学校に希望の植栽は県から予算がつき、同窓会としては行わない状態です。さらに貴重資料をマイクにもよく聞かれました。

百周年記念事業実行委員会組織図			
総務部会		(担当)	(サブ)
部長 有賀 裕(50)		記念総会委員会	62回生 64回生
		委員長 丸山伸一(62)	
		祝賀会委員会	61回生 65回生
		委員長 土橋 勉(61)	
		受付委員会	60回生 66回生
		委員長 笠原文武(60)	
		庶務委員会	63回生 67回生
		委員長 松木義文(63)	
		展示室委員会	58回生 68回生
		環境整備委員会	委員長 飯田節夫(58)
		講演会委員会	委員長 河西保美(57) 57回生 69回生
		音楽会委員会	委員長 中島伸一(59) 59回生 70回生
		名画展委員会	委員長 伊藤岩広(47)
		美術展委員会	委員長 小口 慎三(36)
		文化活動部会	委員長 有賀 裕(50)
		部長 神山幸雄(56)	委員長 竹村一司(50)
		百年史編集委員会	
		ビデオ制作委員会	
		記念旅行委員会	
		名簿委員会	

いっしょに歩こう

タケミソ

信州

株式会社 竹屋

本社/諏訪市湖岸通り2-3-17 ☎(0266)52-4000
松本工場/松本市南松本2-16-22 ☎(0263)25-2552

取締役社長 藤 森 郁 男 (62回) 専務取締役 藤 森 諄 二 (64回)

一瞬のうちに五千名を越える犠牲者を出した阪神大震災。世界中を驚がくさせた地下鉄サリン事件。不可解な新興宗教教団・オウム真理教に対する強制捜査。警察庁長官狙撃事件。東京都・大阪府知事選における無党派層支持候補の大勝。最高値を更新する急激な円高の進行。本年に入ってから、息もつかせず次々と起こる事件の報道で、安全神話の崩壊、政治の混迷・無策という事態を目のあたりにしているのか、これからどうなるのかと疑心暗鬼にな



創立百周年、校歌を高らかに — 母校に女性教頭を迎える —

会長 小 菅 重 男

延子先生(長野県高校教育界初の女性管理職)をお迎えしました。会員の皆様とでもお二人を心から歓迎したいと存じます。

さて、明治二十八年四月二十五日、高島小学校の一隅を借りて諏訪郡立諏訪実科中学校として開校した母校は、昭和二十年の終戦の年に境に、前半の旧制諏訪中学校時代五十年、後半の諏訪清陵高校時代五十年、郷土の人材育成の期待を担い続けて、まさに一世紀の歴史を閲し、本年、創立百周年の記念すべき年を迎えることになりました。この間、母校に学んだ同窓生は二万余名。うち旧制諏訪中学校卒業生五二八五名、新制諏訪清陵高校卒業生一万二二五名。

「戦後五十年」がいまあ



百年の歴史を礎に 新たな一歩を

学校長 松 下 勲

この三月、ご退任されました田村明夫先生の後任として、四月からお世話になっております。かつて、清陵時代にコンパで謳った「五万節」(清陵出てから・・)が思い出されますが、本年度は、創立百周年の節目に当たり、その責任の重さを痛感しております。

同窓生の皆様方には、平素から母校の発展のために格別のご理解とご協力を賜り、また、トレーニングルーム建設など百周年記念事業等につきましても、多大なる御支援を頂いておりますことに、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、何時の時代にあっても教育の課題は尽きないものであり、教育の在り方も時代と共に移り変わるものであります。本年度は

一、「学力」の基礎の醸成
二、「国際化」の推進
三、「情報化」の推進
四、「自然と共生」できる人間の育成

「エ」シリーズ(リトグラフ42点) 入場無料
バンベルク交響楽団演奏会
第一校歌の八番に出てくるザクセンの南の古都バンベルクにあつて、重厚な響きと豊かなロマンチズムで最もドイツ的と言われる交響楽団です。

十一月十日午後六時半岡谷市カノラ・ホール。ホルスト・シユタイン指揮。ベートーベン・レオノール序曲・交響曲第五番運命・ハイドン・チエロ協奏曲ハ長調。

入場料一万円、六〇〇〇円

岩波映画関係の同窓のスタッフが総力を挙げて制作した素晴らしいビデオです。既に三月の名簿の最終調査票と一緒にチラシが送付されているはずですので、そちらを御覧下さい。注文された方にはもう現物が送られてい

「清陵の百年」
諸兄の期待に添えるよう鋭意編集中です。詳しくは下の囲み広告をご覧ください。予定価格四五〇〇円。八月から注文を受けつけます。多数諸兄のご購読をお願いします。

記念中国旅行
さる五月十七日から二十一日(Bコースは十八日、二十三日)の六日間、約一五〇名の同窓生が、第二校歌のルーツである博浪沙を中心に、北京・西安等を訪ね、二十日には三コースの全員が万里の長城に集まって声高らかに校歌を歌ってきま

創立百周年記念ビデオ(VHS)

清水ヶ丘にうたう

母校スタッフによる64分の大作ここに完成！
百周年を記念した懐かしい母校の映像を是非お手元にお残し下さい。(申込は下記要領で)

郵便振替 口座番号：東京00150-1-669532
加入者名：東京清陵会
金 額：4,800円
※①千、②百、③入学年(回)もご記入下さい。

「同窓会会員名簿」

価格：5,000円(送料とも)

この一冊が私たちが清陵に結び付ける
精密な調査で22,000同窓生の90%を捕捉
予約者には7月中旬から発送開始
新規申し込みは 同窓会事務局へ
Tel 0266-58-0356 Fax 0266-57-0348

昭和シェル石油特約店

株式会社 細川商店

諏訪市諏訪二丁目10番4号
☎ 本店(0266)52-3737(代)

代表取締役	細川 昭八	(51回)
専務取締役	細川 洋一	(84回)
常務取締役	細川 浩二	(86回)
取締役	坂友比古	(67回)
相談役	宮島 千晴	(41回)

政府登録国際観光旅館

浜の湯

〒332 諏訪市湖畔通り332-10 ☎0266-588000 代

取締役社長 山崎壮一（51回）
取締役 役山崎澤子（56回）

特集

わが学舎は 100年の歳月の流れを見つめて

本年は、わが母校・旧制諏訪中学および諏訪清陵高校の創立100周年という輝かしい記念の年にあたります。一口に100年とは申せ、今日に至るこの100年という時代の流れは、目覚ましい発展と幾たびかの挫折を繰り返した文字通り波瀾万丈、激動と混乱に大きく揺れ動いた一世紀でもありました。奇しくも、今年は戦後30年という大きな一つの節目の年でもあります。わが母校の歴史はその倍の歳月を培ってきたこととなります。

こういった意義ある年に際し、各年代の同窓生諸氏に、それぞれの諏中時代、清陵時代の回想を自由に綴って頂き、100年の歳月の流れを振り返ってみました。

八十年前回顧

古村 敏章 (18回)

元丸興製糸株式会社



私は辰野町沢底の農家に生まれた。尋常六年の夏休み後に村の諏訪中学生三人が来て、七人の小学生を集めて、「勉強会をするから土、日曜に学校の唱歌室へ来い」と言う。和差問題、鶴亀算、復分算等目新しい勉強が出来て興味を湧いた。やがて県下八中学の入学試験問題集も完了。諏訪中学校入学願書を渡された。農家の父が許してくれて嬉しかった。この先輩達には有賀幸作、後の海軍中将与有賀篤彦、佐門日本大学学長であった。

さてこの七人が合格し、交通事情で山浦等郡外は進み、中には運輸事務次官になったり各方面で活躍して居ります。「自ら省みて、縮くば千万人と雖ども吾往かん」の言葉は卒業生の何万人の人生の生きざまを指針したか数えきれない程の大きな功績を残したことでしょう。「たった一言が人の心を傷つけ、たった一言が人の心を暖める」八十年の人生においても此の名言は決して忘れられません。(諏訪市在住)

思い出

藤森 秀雄 (33回)

諏訪郡市長寿社会開発センター賛助会長



私達同級生ほど波瀾万丈、紆余曲折の人生を送った人は少ないと思う。私達はたまたま年齢の関係で先の大戦に召集され、且、中堅将校になった者が多かった。私達卒業生の現任は、二二〇名中消息が分た。

表としてイタリ、アルジェリア、印度と巡った。同級生は旧情を温める為しばしば集ったが、昭和五十四年の寄せ書には、「年々歳々人不同、齢八十」と大書して十三人が署名してある。

私は肺結核、大腸癌の手術をしたが、九十六歳で健康に。

(諏訪市在住)

学窓の思い出

岩波 壽 (40回)

ソフトウェア建設(株)会長



確かに授業は、素晴らしい優秀な先生方に恵まれ、理科では大学の教授級の三澤勝衛先生、歴史では鶴飼先生、数学では三輪先生、吉江先生等々、多くの立派な先生方に恵まれて、本当に素晴らしい教育環境であったと感謝して居ります。六十余年の今日でも実に大きな影響を与えられて居ります。勉強とは

「百年という長い歴史の中で、四〇回生といえ、その前半に属するということに浅からぬ感慨を覚える。六十年前といえは正

に忘却の彼方であるが、不思議に中学生当時の思い出は、今に近い時代のそれよりも鮮明である事に気が付かされた。当時を思い出し、二、三を誌して責を果した。二六事件があり、只ならぬ世情に少年の心が揺れ、非常時という言葉に緊張を覚え始めていた。上級生はじめ同級生の中に陸士、海



みずうみの国 古き神の国
すわの風土の昇華とていいうべき
諏訪の味噌——
ひかり味噌のわぐわしい香りと
まろやかな味は何物にもかえ難い

市川一雄(56回)



ひかり味噌株式会社

長野県諏訪郡下諏訪町4848-1

電話(0266)27-8848(代)

林 善八郎(58回) 林 博優(64回) 林 善博(81回)

有機栽培大豆使用、塩は赤穂の天塩(ミネラル塩)使用、中央アルプスの湧水で仕込んだ無添加天然醸造みそ「頑固屋さんの味噌こだわってます」を御下命下さい。

最寄りの郵便局で「ふるさと小包」をご利用下さい。
カップ入みそ「頑固屋さんの味噌こだわってます」(750g×6ケ入) 4,920円

(申込番号17-061-2・郵送料・消費税込)
振替口座 長野5-25932・ひかり味噌株式会社

緊張のうちに入学式が終り、続いて学友会長から諏中生徒としての規律について訓話があった。吉沢校長の「諸子は……」という呼びかけと宮坂会長の独特の話ぶりが新鮮だった。

いったん下宿に帰り、本屋へ出かけた。角間橋近くまで行くと、先方から白線が黄ばんだ学帽の先輩達が三人連れでやって来る。慌てて道の端によって「停止敬礼」。(今の人々には分かるまい。立ち止まって行軍隊式の拳手の礼)近づいてきた先輩の一人が「停止敬礼は先生だけだ。先輩



雖千万人吾往矣

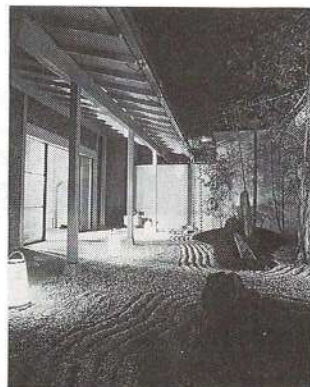
五味 俊和 (50回)
(社)日本書籍出版協会専務理事

には歩きながらでいいよ。」やないの」と冷やかされた。と言ってくれた。これを遠くから叔母が見ていたらしい。「高下駄を履いたチビの一年生が、先輩に叱られていると思ったら、あんたは宇の聖戦と信じていた原村

生まれの少年には、上諏訪弱・不正を弾劾する矯風会は大都会で、諏訪湖も大きな夜、農家への勤勞奉仕、平石山・上川河川敷・御射山の開墾、敗戦の詔勅を聞いた暑い日の奉安殿前、教科書塗り潰し、正門からの石段をジープで上がってき



記憶の水面にオールが波紋を広げる
62回生・山田雄司(紳)(浦安市在住)



「和のおもてなし」をモットーに
お料理の味付の良さと
小じんまりとした落ち着いた宿として好評です。

諏訪に生きる
伝統と真心の宿
創業七十年



〒三九二
長野県諏訪市湖岸通り三三三二四
TEL(〇二六八)五二二六五(代)

兵等軍関係学校を目指す者が多きを加えていた。私もその一人であったが、別途に進んだ同級生も含めて、私達の少なからぬ仲間が時代の波にのまれて、「今ある私達の幸せの礎」として、若い命を捧げられた事は今にして口惜しい限りである。

諏訪中生活——当時学内には質実剛健の風風みなぎり、粗末な制服制帽を誇りに足駄をはいて闊歩していた。革靴は主に教練の時、外套は寒中夜泊の会合の時だけであった様に憶う。通学は一里位は歩くのが当たり前であり、私も中洲から歩いた往復は、よき交友の場であり、学習の時間であったことを思い出す。



高下駄と地下足袋

林 四郎 (45回)

元小学館専務、現照林社・尚健社顧問

しは機敏性ある服装になつたが、日々戦況怪しくなるにつれ配属将校の態度が大きく校内の自由な雰囲気薄れ、上級生は軍関係の学校志望増加、仕方なき時代の流れというべき。まだあるのか、矯風会という怖い全校生徒会があったが、自主的反省会という形ではあったが上級生の下級生いじめの典型だった。

笠原書店、博信堂は健在だろうか。色気盛りの中学生にとつては最も華やいだ場所だった。

岩波文庫を求める振りしながら諏訪高女生徒達の胸の膨らみを盗み見ては心ときめかせていたの

最先端技術にはロマンがある



理想を追究したツイストノイズカットトランス
ノイズ障害防止の切札で、近未来に先駆けるトランスです

高度情報化社会のアキレス腱＝不要電磁波・ノイズ障害の防止に尽くす



株式会社

電研精機研究所

本社・工場／〒203 東京都東久留米市八幡町1-4-21
TEL: (0424) 73-3745(代) FAX: (0424) 74-0613
大阪営業所／〒550 大阪府大阪市西区新町1-7-5 四ツ橋天祥ビル5号館
TEL: (06) 538-1118 FAX: (06) 538-2777

代表取締役 矢ヶ崎昭彦(47回)

緊張のうちに入学式が終り、続いて学友会長から諏中生徒としての規律について訓話があった。吉沢校長の「諸子は……」という呼びかけと宮坂会長の独特の話ぶりが新鮮だった。いったん下宿に帰り、本屋へ出かけた。角間橋近くまで行くと、先方から白線が黄ばんだ学帽の先輩達が三人連れでやって来る。慌てて道の端によって「停止敬礼」。(今の人たちは分るまい。立ち止まって行う軍隊式の拳手の礼。近づいてきた先輩の一人が「停止敬礼は先生だけだ。先輩



雖千万人吾往矣

五味 俊和 (50回)
(社)日本書籍出版協会専務理事

には歩きながらでいいよ。」とやないの」と冷やかされた。五〇回生として、六年間に及んだ諏中・清陵生活のスタートである。「大東亜戦争」を八紘一宇の聖戦と信じていた原村兵銃だった軍事教練、軟

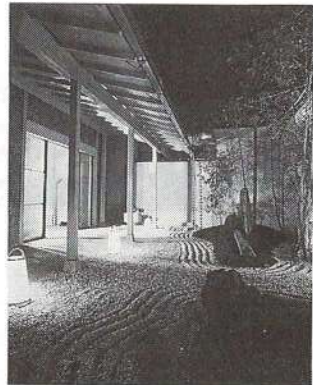


記憶の水面にオールが波紋を広げる
62回生・山田雄司(紳)(浦安市在住)

〒三九二
長野県諏訪市湖岸通り三三二四
TEL(0266)521265(代)



諏訪に生きる
伝統と真心の宿
創業七十年



「和のおもてなし」をモットーに
お料理の味付の良さと
小じんまりとした落ち着いた宿として好評です。

兵等軍関係学校を目指す者が多きを加えていた。私もその一人であったが、別途に進んだ同級生も含めて、私達の少なからぬ仲間が時代の波にのまれて、「今ある私達の幸せの礎」として、若い命を捧げられた事は今にして口惜しい限りである。



高下駄と地下足袋

林 四郎 (45回)

元小学館専務、現照林社・尚健社顧問
しは機敏性ある服装になつたが、日々戦況怪しくなるにつれ配属将校の態度が大きく校内の自由な雰囲気薄れ、上級生は軍関係の学校志望増加、仕方なき時代の流れというべき。まだあるのか、矯風会という怖い全校生徒会があったが。自主的反省会という形ではあったが上級生の下級生いじめの典型だった。笠原書店、博信堂は健在だろうか。色気盛りの中学生にとつては最も華やいだ場所だった。岩波文庫を求める振りしながら諏訪高女生徒達の胸の膨らみを盗み見ては心ときめかせていたの

最先端技術にはロマンがある



理想を追究したツイストノイズカットトランス
ノイズ障害防止の切札で、近未来に先駆けるトランスです

高度情報化社会のアキレス腱＝不要電磁波・ノイズ障害の防止に尽くす

株式会社 電研精機研究所

本社・工場／〒203 東京都東久留米市八幡町1-4-21
TEL: (0424) 73-3745(代) FAX: (0424) 74-0613
大阪営業所／〒550 大阪府大阪市西区新町1-7-5 四ツ橋天祥ビル5号館
TEL: (06) 538-1118 FAX: (06) 538-2777

代表取締役 矢ヶ崎昭彦(47回)

昭和二十九年春、新入生を加えた全校生徒が講堂に整列していた。校長訓話の最中に突然、五六〇余名の上級生達が一斉に「シー」という無声摩擦音を壇上めがけて浴びせかける。しかし手慣れた校長は、「もう終りですか」という笑顔で間合いをとっている。話の急所にくるとビタリと「さま」になっていた。私はある種の気はすかしを感じながらも、先輩達につられていたようだ。今にして思えば、生徒達の単なる「ブーイング」だったろうが、そのイメージは長い時間をかけて培われてきた大事な何かが



『個の自立』

五味 孝(60回)

明日香経営、コラムニスト

去来している、という晴れがましい思いが残った。言うまでもなく、清陵の教育理念は「質実剛健の気風と自主独立の精神」。

「幾千萬人といえども吾往かん」に象徴された「個の自立」。これが母校の伝統と言ってもよさそう。誠に興味深いことには、大江健三郎のノーベル賞授賞記念講演は、周知のよう

に「あいまいな日本の私」と題されており、この中で彼は「日本人が近代化を通じて慢性的病氣のように育ってきた『あいまいさ』について語っている。それは、個人の会社への没入、系列やグループによる不完全、不公平な取引、そして閉鎖的な市場といった問題群が設定され、ここに『あいまいさ』が集約さ

清陵の地研

春日 一夫(76回)

長野県岡谷東高校教諭

残念ながらともに歴史になったドアを開けると、左側にあった。一九七〇年何やら得体の知れぬ薬品の木造の床にひいた油の臭い。小瓶がズラリと並んだ手作りするオンボロ校舎。その狭い校庭が眺められる位置に、牛正の住む地研があっ

(文京区在住)

残念ながらともに歴史になったドアを開けると、左側にあった。一九七〇年何やら得体の知れぬ薬品の木造の床にひいた油の臭い。小瓶がズラリと並んだ手作りするオンボロ校舎。その狭い校庭が眺められる位置に、牛正の住む地研があっ

地域づくりのパートナー

諏訪信用金庫

会長理事 山岡 利平(28回)

理事長 宮坂 久臣(49回)

本店 長野県岡谷市郷田2丁目1番8号

へ女子第一期生

入学そして清陵祭

淵上 良子(旧姓守屋・56回)



私は上諏訪中学校の出身

ですが、中三の時担任の宮坂武夫先生(44回)の強い勧めで清陵を受験しました。清陵が共学の門を開いたいきさつについては、中一、二の時担任であった小島馨先生(41回)が三年になる時清陵に移り、千野校長先生をはじめ諸先生方のご理解を得ながら受け入れたことを卒業後に知りま

した。当時は天下の諏中が女を

入れたとあって南信日々や信毎の紙面を賑わし、トップの点数で入った唐澤瑛子さんが入学式の時新入生を代表して挨拶したことも話題になりました。

思い出はいろいろありますが、三年の時の清陵祭で演劇部が上演した「どん底」(ゴリキー作は大変印象に残っています。高校の演劇では最高のレベルと評され、舞台装置などはプロの劇団なみだったと思います。女優不足で私は宿屋のおかみと錠前屋の妻の二役を演じ、衣装は自分で縫いました。この上演についても小島先生・初子夫人にお世話になりました。文学部、美術部、音楽部、放送部等



入学当時の女子第一期生

思い出はいろいろありますが、三年の時の清陵祭で演劇部が上演した「どん底」(ゴリキー作は大変印象に残っています。高校の演劇では最高のレベルと評され、舞台装置などはプロの劇団なみだったと思います。女優不足で私は宿屋のおかみと錠前屋の妻の二役を演じ、衣装は自分で縫いました。この上演についても小島先生・初子夫人にお世話になりました。文学部、美術部、音楽部、放送部等

思い出はいろいろありますが、三年の時の清陵祭で演劇部が上演した「どん底」(ゴリキー作は大変印象に残っています。高校の演劇では最高のレベルと評され、舞台装置などはプロの劇団なみだったと思います。女優不足で私は宿屋のおかみと錠前屋の妻の二役を演じ、衣装は自分で縫いました。この上演についても小島先生・初子夫人にお世話になりました。文学部、美術部、音楽部、放送部等

EPSON

すべてに最高を求めたスーパーマルチです。

スーパー高画質ビデオCDといち早くインターフェイス。パソコンでテレビやCDをマルチプレイ自在。さらにスーパーに進化したUGマルチ、新価格で新登場。

アップグレード・マルチ
UGRADE MULTI



486MVシリーズ ¥258,000(税別)~

セイコーエプソン株式会社 〒392 長野県諏訪市大和3-3-5 ☎(0266)52-3131(代)
エプソン販売株式会社 〒163-08 東京都新宿区西新宿2-4-1 ☎(03)5321-4111(代)

レトな表現と、君たちは幼稚園にいたみたいだね」という逆説的な表現を使い分けていたことも印象的だ。自ら学ぶ姿勢を忘れた情熱、探究心、思考をいっただったのかと思う。合奏といえ、各自勝手に練習して、発表会の直前に少しかけ全体練習という程度ではあったが、県大会でも何年も続けて入賞（私の三年の時に絶えたのが心残り）、卒業後もプロの世界に何人もチャレンジするほどの高いレベルであった。

「古典ギター」と独立独歩

原 真 示 (81回)

小田急山の手ホテル



あつた「伝統と実績」と書の張り方、爪のながき方、基礎練習等、先輩方の見様見まね、先輩同志の話しの盗み聞きなどで、自分自身で、工夫しながら徐々に上手になつていった。今思うと、あれが独立独歩の精神の初歩的なひびきであつた。

3/100の思い出

佐藤 美津 (旧姓牛山・86回)



私が清陵で学んだのは、日本がオイルショックを乗り越え、音楽界では、フォークソングからニューミュージックへ変わろうとする過渡期である。清陵生は、常に受験というプレッシャーを受けながらも青春を燃やす何かを求める。私にとつてそれは「古典ギター」だつた。当時、古典ギター部をはじめ、室内コンチェルト、TSM、合唱という四つの音楽系の部があつたが、私は部室の壁にかけて古く木造校舎で、強い風

聴くたびに あなたのことが懐しい。

日本で初めての50弁高級オルゴール——〈オルフェウス〉。三協精機が永年磨き上げてきた技術の結晶です。時代を超えて甦る“人間の音”が、技術の粋による“心の音”が、感動と安らぎの世界へ誘います。



●曲目は2曲入りです。
(朝/白鳥の湖)(イェスタティ/マイウェイ)
(夜の讃歌/エーデルワイス)
(乾杯/いい日旅立ち) 他全18曲
●商品のお問い合わせは……
〒105 東京都港区新橋1-17-2
オルゴール事業部 販売部
TEL 03-3508-1155

ファインメカニズム & インテリジェンス
三協精機
株式会社 三協精機製作所

本社下諏訪工場 〒393 長野県諏訪郡下諏訪町5329
TEL: 0266-27-3111代/FAX: 0266-28-5833
東京本社 〒105 東京都港区新橋1-17-2
TEL: 03-3502-3711代/FAX: 03-3502-6228

新校舎と旧校舎の間で 変った清陵と変らぬ清陵

真 島 章 (93回)

㈱東京海上火災保険



留學先の香港で、「長野県人会」に出席した際、思いがけず多くの清陵の先輩方にお会いすることができました。異国において、自分の母校が非常に身近に感じられ、深く感激したことを覚えています。しかし、異国の地でお会いした先輩方が過ごされた清陵と、私たちの世代が学んだ清陵とは大きな違いがありました。二年進級時には、

完成なつた新校舎に引越して、ささやかなお別れ会を経て、多くの世代の数えきれない思い出がつまみつた校舎が無残に取り壊される現場に立会いました。春の日、うたた寝をした教室の横の校木、汗のしみついた部室「造反有理」などと彫つてあつた学友会室の棚、私たちが数回は使つた「ガリ板」用輪転機などなどが、本当に短い間に土砂と共に消えて行きました。代わりに私たちは、文字通りの白亜の殿堂で学ぶことになり、「自治の誓」学友会室も学校側の大きな配慮によって本校舎とは別棟に作って頂きました。当時、校舎の全面改築を境に、清陵生は大きく変わったと言われていました。受けつぐべき自治の伝統や地方会の特色ある活動等、実際に旧校舎と共に失つてしまつたものがとても多かった気がしてなりません。清陵も、私たちの世代も変わつてしまつた。私はこの三年間、部活・学友会・勉学等々いろいろ

学 び 舎

竹内 志帆 (98回)



なことをやつた。どれを取っても自分の思うとおりに、納得のできる結果を出せるようにと力を尽した。その時できる事は何でもか。こうやってみると自分の高校生活は随分と暗いもののように思えるが、これら苦しみがあったからこそ精神的な充実、発展がもたらされた事は確信している。つまり私にとつての清陵は、自分の為すべき事を決断し実行すること、精神的に成長すること、地道にゆつくりと教えてくれた場所だと思ふ。良い事も悪い事も思い出はたくさんあるけれども、いつかここで学んだものを必ず生かしたいと思う。

立木
〒392 諏訪
電話 02

卒業生進路状況							
卒業年月	進学			就職		合計	
	希望者	進学者	%	希望者	就職者		
平成6年3月	357	218	61.1	1	1	358	
平成7年3月	357	195	54.6	0	0	357	
私立大	合格者数	6年度同	私立大	合格者数	6年度同		
文教大	3(1)	()	日本立大	1()	4(1)		
青学大	(5)	14(7)	法政大	4(13)	23(19)		
学習院大	2()	5(2)	明治大	7(11)	30(22)		
国際基督教大	()	2(1)	立教大	3(2)	11(5)		
慶應大	5(5)	20(13)	早稲田大	6(12)	22(16)		
国学院大	1()	3(3)	同志社大	1(6)	14(13)		
上智大	(2)	4(2)	立命館大	9()	29(18)		
中央大	7(7)	18(12)	その他の私立大	90(155)	304(174)		
専修大	5(11)	12(7)	私立大計	165(269)	588(374)		
東京電機大	1(6)	11(9)	短大計	18(6)	55(12)		
東京理大	9(9)	23(19)	各種専門学校	14(1)	2(0)		
日本大	11(24)	39(31)	文部省所管外大	0(0)	0(0)		

FAX 0266-52-3460

平成六年度 定期総会の記

創立百周年を来年に控えた平成六年度の定期総会は、平成六年六月二十六日、諏訪市橋場会館にて開催された。梅雨時の曇天にもかかわらず会場は万席の盛況で、関係者の熱意が実り胸をなでおろした。

総会は恒例により物故者への黙禱から始まった。当番幹事の六十一回生はこの半年の間に三名の仲間を失った特別の思いをこめて冥福を祈った。

完全復調された小菅同窓会長からは百周年記念事業にかかる、並々ならぬ決意が披露された。また近年女子生徒の増加の中、女性会員の同窓会活動への積極的参加の呼びかけがあった。持田校長先生からは自身まさに画龍点睛の年を迎えられ力強い挨拶をいただいた。

創立百周年を来年に控えた平成六年度の定期総会は、平成六年六月二十六日、諏訪市橋場会館にて開催された。梅雨時の曇天にもかかわらず会場は万席の盛況で、関係者の熱意が実り胸をなでおろした。



北沢美術館での「ジャガール展」または「ルノアールとその時代」の美術展も話題をよぶであろう。講演会は講師の最終決定の段階である。百年史編集、ビデオ製作も順調に進行している。一方記念旅行委員会は博浪沙、万里の長城への下見旅行、中国側要人との碑の建設をめぐる折衝など初の試みに委員各位全精力を注いでいる。名簿委員会

ご子弟の免許取得には
(東京方面の方は20日間で卒業できる合宿教習で)

長野県公安委員会指定

茅野自動車学校

茅野市宮川坂室5299番地 ☎ (0266)72-4111

代表取締役 矢崎 斉 男 (51回)

平成6年度
同窓会報特別会計決算報告
(平成6年4月1日～平成7年3月31日)

収入額	2,527,560円
〈同窓会一般会計より繰入金・広告収入等〉	
支出額	2,439,670円
〈会報20号・16,000部印刷費・郵送料等〉	
差引残高	87,890円 〈次年度へ繰越〉

平成6年度
清陵会館維持費特別会計決算書
(平成6年4月1日～平成7年3月31日)

収入額	435,351円
〈前年度繰越金等〉	
支出額	51,200円
〈備品購入費等〉	
差引残高	384,151円 〈次年度へ繰越〉

*下記の特別会計中間報告は累計で計算・()内は平成6年度分収支額

平成6年度
百周年記念事業特別会計中間報告
平成6年4月1日～平成7年3月31日

収入済額	16,713,756円 (15,712,195円)
〈一般会計より繰入金等〉	
支出済額	12,475,982円 (12,149,864円)
〈会議費・トレーニングルーム建設費等〉	
差引残高	4,237,774円 〈次年度へ繰越〉

平成6年度
百年史特別会計中間報告
平成6年4月1日～平成7年3月31日

収入済額	1,501,609円 (500,412円)
〈一般会計より繰入金等〉	
支出済額	1,462,484円 (899,549円)
〈会議費・旅費・需要費・通信費等〉	
差引残高	39,125円 〈次年度へ繰越〉

平成6年度
ビデオ制作特別会計中間報告
平成6年4月1日～平成7年3月31日

収入済額	15,001,562 (11,000,145円)
〈一般会計より繰入金等〉	
支出済額	13,973,365 (10,001,648円)
〈ビデオ制作費・会議費等〉	
差引残高	1,028,197 〈次年度へ繰越〉

平成6年度
名簿特別会計中間報告
平成6年4月1日～平成7年3月31日

収入済額	1,213,925円 (334円)
〈一般会計より繰入金等〉	
支出済額	1,087,453円 (88,492円)
〈第1回調査費郵送料・会議費等〉	
差引残高	126,472円 〈次年度へ繰越〉

平成6年度諏訪清陵高校同窓会決算書 平成7年度諏訪清陵高校同窓会予算書

収入の部 (単位:円)

科目	平成6年度決算額	平成7年度予算額
前年度繰越金	289,572	5,809,260
入会金	966,000	1,600,000 ¹⁾
終身会費	6,145,000	5,200,000 ²⁾
基本財産収入	2,079,158	750,000
繰入金	32,433,013	43,110,000 ³⁾
雑収入	160,327	150,000
合計	45,293,070	56,119,260

支出の部

科目	平成6年度決算額	平成7年度予算額
会議費	149,109	250,000
定期総会費	443,748	100,000
旅費	520,640	450,000
人件費	1,200,000	1,080,000
需要費	160,927	150,000
役務費	668,131	550,000
慶弔費	579,955	650,000
記念品費	251,300	270,000
基金繰出金	20,600,000	50,560,000 ⁴⁾
基金繰入金	5,000,000	2,000,000
雑費	0	20,000
予備費	0	39,260
合計	39,483,810	56,119,260

備考: 1) 新入生より、1人5,000円
2) ・平成7年度新入生分 (1人10,000円)
・昭和161年度入学以前の高校入学者分 (校舎改築寄付者を除く)
3) 基本財産積立金より
4) 会報特別会計 (180)・百周年記念事業特別会計 (4,376)・百年史特別会計 (200)・名簿特別会計 (20)・(財)諏訪清陵会 (150)・記念式典分担金 (150) (単位:万円)

諏訪清陵高校同窓会基本財産目録

(平成7年3月31日現在)

基本財産積立金 90,040,000円

1.定期預金

預入先	金額
諏訪信用金庫	65,040,000円
八十二銀行	20,000,000円
さくら銀行	5,000,000円

2.有価証券 なし

本誌より

東京清陵会



第二七回総会ならびに懇親会が昨年十月二十一日、京清陵会を楽しい会にした(金)に神宮の日本青年館で行われた。今年の当番幹事六十一回生の手で、準備を進め当日を迎えた。

当日は、約二四〇名にも達する盛会となり、名称変更をさらに活発にして百周年を迎えたいと挨拶。来賓の小宮重男同窓会会長は、百周年事業への協力の要請と、副会長に初めて女性の淵上良子さんが参画した報告と紹介がなされた。持田同窓会名誉会長からは学校主催の記念式典の企画、現清陵高校生の文武両道の現状が話され、この後、小平氏を議長に総会議事を進めた。林尚孝氏により、百年史編集、ビデオ制作などの一連の事業報告、収支決算報告があり、承認の後、あわせて新年度の事業計画と収支予算も賛成多数で承認された。

懇親会に入り、宮坂伊兵衛氏(40回)よりご寄贈いただいた「真澄」の鏡割りが、最年長の古山主一郎氏(19回)、片野満氏(56回)、NHKドラマ「かりん」の千晶役細川直美さんらにより行われた。細川さんに対しては総会司会の名取将氏(61回)の絶妙な問いかけに、撮影の思い出、清陵ボート部とのふれあい、落着いた諏訪の印象などを話された。

乾杯が小松誠副会長の音頭で行われ歓談に入った。会場の内、飲みの輪の広がる中で諏訪市木造り保存会会長小池共平氏、ミス諏訪湖関孝子さんのすばらしい御柱まわし(ヤリ)清陵出身江村戸の柱、ヤリ清陵高校同窓会お目出度いヨイショが披露され、熱気が充満し、ばし我を忘れて聞きほれた。

また百周年記念事業の実行委員長有賀裕氏(50回)が、(61回生 中村 功)を成功させるべく決意を高らかにのべ、閉会を宣した。一同、再会と百周年の大事業とを楽しみにして帰路に着いた。

東海支部

同窓会の皆さん、東海支部にあるJRの千種会館で午後四時から開きました。支部在籍の方々は二五名おられ、当日は三八名が出席されました。

今ところ毎年二月の第一土曜日に総会を開くことにして、本年は二月四日、名古屋市の千種区

松本支部

おおよび松沢生男(42回)、濱くお話をいただき、改めて博男(43回)の両君の逝去に全員で黙禱を捧げました。

本部から同窓会長の小宮重男さん、事務局長の小口祐一さん、それに母校の創立の歴史に詳しい百年史編集委員長の伊藤岩広(47回)さんの御三方を迎え、盛大に総会を行うことができました。

とくに母校百年祭の取組みにについてのご報告をきき大いに協力することを誓いました。

伊藤さんから旧高嶋藩三の丸藩校長善館から、自修中学、上諏訪英語会、諏訪実科中学校、明治三十三年諏訪郡立諏訪中学校、翌三十四年県立に至るまでの先輩の努力を謹んでお聴きしました。徳川末期に諏訪には百四十余の寺小屋があり、長善館の質朴剛健の気風など伝説とよき環境の中から母校の創立となり、学友会の設立や校歌など関心事についての経過を興味深



第一期名古屋工業大学教授の内藤昌さんが今度愛知産業大学の学長に就任され、懇談会では各界で活躍されている方々の紹介が次々とあり、四〇回から七七回までの皆さんの元気そうな顔がありました。

最後の恒例校歌の力一杯の斉唱は原美佳雄(52回)さんの指揮で、諏訪に轟くばかりに声をあげて歌いました。

また今井安栄(67回)さんが三期目の愛知県議会議員選挙に健闘中です。

(支部長 小山良治氏)

長野支部

平成六年度の当支部総会が、松本平の里にも冬の訪れが近くなった十一月十九日(土)の夕刻から信州会館にて開催されました。

参加者は来賓の方を含めて二名でした。以前から女性会員の出席が望まれておりましたが、今回は久しぶりに二名の方が参加され大いに歓迎されました。

総会は来賓の方のご挨拶から始まり、まず、小宮同窓会長より七年度に迎える母校創立百周年記念行事に対する現在の取組み状況について、続いて守矢教頭先生より母校の近況についてお話をいただきました。

議事の主要な事項は、会則に従って支部役員改選情報収集、松本方面では政治面で参考とし、諏訪地方では商人が経済活動

株式会社 ダイヤ精機製作所

本社工場 岡谷市小井川 7978
TEL (0266) 27-7733(代)

営業所 東京都杉並区善福寺3-10-2
TEL (03) 3399-0685(代)

精密機器製造	人 (44回)
工作機械用ツール	成 清 (61回)
	口 吉 (36回)
	小 田 三 (41回)
	武 口 忠
	役 小 植
	取 締 役
	監 査

KITZ

株式会社 キッツ

本社 〒261 千葉市美浜区中瀬1-10-1
TEL. 043-299-0111(大代表)
FAX. 043-299-0112
工場: 長坂 諏訪 伊那 茅野



陵高校同窓会においては会則が変更され、副会長が二名から三名になり、増えた一名には初めて女性が選任された。百周年では五月に同窓会会長、守矢武久諏訪行われる中国への旅行も詰めの段階に入り、十一月五日の祝賀式典の準備も着々と進み大々しきものと述べられた。あいさつの最後「長野の支部設立以来、支部長を務めてきたが、百周年を機に新支部長のもの」と、新たな活動を続けてほしいと、支部長を退く意向を表明した。

続いて、来賓の小菅重男同窓会会長、守矢武久諏訪清陵高校教頭があいさつし、祝賀式典や学生の最近の活躍ぶりなどを話した。

五味支部長の退任表明に伴う後任については、瀬木潔信濃毎日新聞社編集局長が、過去数年の幹事社代表による小委員会の話し合い

の結果を報告、新支部長に茅野氏を推したいと述べ、全員の拍手で決定した。

五味氏には、長年にわたる労をねぎらい記念品が贈られ、引き続き名譽支部長として指導・助言をしていただくことになった。

茅野新支部長は就任あいさつで「私が新支部長に選任されたのは、旧制中学と新制高校のちょうど境目に諏訪中学に在籍したことが理由ではないだろうか。長い間、苦労いただいた五味支部長の後、中学卒業生と高校卒業生の橋渡し役としてこれから精いっぱい努力していきたい」と述べた。

その後、懇親会に移って大いに盛り上がり、校歌斉唱の際には一年一度の総会の終わりを惜しむかのような大合唱となった。新年度の幹事は長野県が指名され、六年度幹事の信越放送・小松重テレビ局長から県の飯沢清住宅部長に支部旗が渡された。

(幹事 濱篤・矢崎幹明)

上伊那支部

平成六年度上伊那支部総会は四月二十四日桜の花咲く荒神山の「たつのパークホテル」和風大会議場に持ち、次世代の教育文化に資するよう、著者ゆかりの地域図書に寄贈する。

長のお二方と、松本より吉江久明さん(42回)、諏訪の山岸淳さん(45回)、長野より栗林孝次さん(46回)方の辰野町出身者をお迎えし、総勢五十四名で開催しました。

例年下辰野公民館の利用と、会員による手造り料理で大変評判のよかった総会を、たまたま辰野町に温泉が湧出し公社経費の「たつのパークホテル」が開館され、これを利用してみようとの準備会の決定により「入浴できる総会」となりました。

今回の総会の重点議案は、創立百周年記念にあたり、上伊那支部の独自記念事業として次のことを提案し、多数会員の賛同で承認をいただきました。

清水さんは永年にわたる

保健衛生の功勞により叙勲をされ、垣内さんは、三度の挑戦の末辰野町長の座を確得し、同窓生として三十年振りの快挙でした。

清水さんからは、中学時代から現在にいたるまで情熱を燃やし続けているバスケットボールのことや、軍隊時代(陸軍中野学校)の、丘に思いを馳せておりまじ、今のお姿からは想像も出来ない秘話を。また、政治も、創作の道であると考えている垣内さんからは、大胆な提案がいくつもありました。身近な方々の普段はあまり聞くことの出来ない意味深いお話をした。

講演会終了後、記念撮影を行い、コンベンションホ

富士見支部

平成七年度の支部総会が本年二月二十二日、例年行なわれる油屋さんで開かれました。

出席者は二名、大寒寒い晩にもかかわらず、大勢の方々が出席されて有難く思いました。最長老の中山

下さいました。

木下先生から本年百周年を迎える母校清陵高校、および同窓会の百周年事業について説明がありました。

記念式典のこと、文化事業では、シャガール展、講演会、バンベルク交響楽団演奏会などが行なわれる。記念中国旅行で校歌に歌われている博浪沙を訪れる由、百年史の仕事も着々と進んでいるという。清水ヶ丘にうたう。ビデオもできるところだという。このビデオは幹事会の折、見せていただきましたが、すばらしい出来栄でした。施設面ではトレーニングルームを建設寄贈する。今回の記念事業には寄付は募らないので、ビデオ購入、美術展、演奏会に積極的に参加して、資金獲得に協力していきたいと思ひます。

本年度は支部役員の選挙の年に当たっておりますので、総会当日役員選挙が行われて、次の方々役員に選出されました。

原支部

大雑把な集計であります四月と三回にわたり支部総会が原村出身者数は第一回、第二回、第二回入学の三回を除き毎年度に入学者六五通発送したところ一三が原村中央公民館第一会議室にて総会を開催。出席者数三名。村内在住清水勝弘(31回)、正木正(33回)、東京から恩田光明(49回)、仙

美しい信州の酒

酒の王 神渡

みわたり

醸造元 株式会社豊島屋 〒394 長野県岡谷市本町3丁目9-1 ☎(0266)23-3515(代表)FAX24-0105

病院 田中クリニック

院長(外科・麻酔科) 田中 正利(第52回)
副院長(内科・小児科) 田中マキ子

諏訪市元町18番11号 ☎(0266)52-2343

と、先輩後輩の和やかな談笑が続く、同窓会の親交は一層深まったようである。母校からは持田校長先生および守矢教頭先生が停年退職を迎えられるため、御出席いただけないで残念ですが、同窓会から小菅会長さん、小口事務局長さんが御出席くださり、最近の母校の状況や、清陵創立百周年の記念事業を中心とした事業計画についての説明と協力依頼がありました。

下諏訪支部の現状は、三回生の今井久雄・小口多郎の先輩（九十歳）を筆頭に八十歳台が九名、七十歳台が六名、六十歳台が九名と続き、それぞれ文芸活動や地域活動のリーダーとして活躍しておられる方も多く心強い限りです。とくに民俗史の貴重な資料として高い評価をうけている随筆『村の歳時記』四巻を出版され今なお執筆を続けておられる今井久雄さん、画筆をふるって県展常連の小口多郎さんお二人の

充実した生活ぶりは、私達にとつてよきモデルともなり頭の下がる思いです。今後ますますのご健勝をお祈りいたします。支部の行事としては目下懇親会が唯一の行事ですが、もともと幅広く大勢の参加を願っておりますが、とくに社会的に第一線で活躍中の三十歳代、四十歳台の

先ず物故会員に対して謹んで黙禱を捧げた後、河西保美支部長（57回）から「五月に中国旅行の下見に参加して百周年を実感している。支部の団結を深めて諸行事の成功を期そう」とあいさつ。続いて来賓としてご列席いただいた小菅同窓会長、守矢教頭先生からそれぞれ直近の様子を含めてご祝辞をいただきました。

その後支部長を議長に議事が進められ、会務報告、会計報告および監査報告がなされて、いずれも承認され、

音楽会開催については、十一月十日岡谷市カノラホールにおいて、バンベルク交響音楽団の演奏会が予定されておるとのこと。文化講演会については、十一月四日諏訪市文化センターにおいて、評論家江藤淳先生の講演が計画されておるとのこと。等々百周年記念事業に関するお話しを出席者全員、感慨深げに聞き入っておりました。

記念事業のお話を有に懇親会に入り、出席者全員楽しく懇談の一時を過ごすとが出来ました。

以上が本年度岡谷支部役員会の様子の一コマであります。

諏訪支部

（支部長 高橋新造）



川清栄先生（44回）から「江念事業について有賀実行委員長から詳細な報告があり、一段の期待感が湧いてきた様子でした。今年には役員改選期にあたり、現代に至る諸般の基礎ができたのは元禄時代頃かため、その意を受けて全員がお受けすることにいたしました。江念講演は母校の教師もお勤めになった歴史家の浅くしてから、一つの地方に

江念講演は母校の教師もお勤めになった歴史家の浅くしてから、一つの地方に

江念講演は母校の教師もお勤めになった歴史家の浅くしてから、一つの地方に

台から野明汎（52回）、新潟から松澤宏昭（57回）の各氏等もみえ、若手では菊池次徳（87回）等広い年代層から多士済々が集り、支部の将来の発展に明るい希望をもたせてくれました。本部からは小菅会長さんの御出席、御挨拶をいただいた。開会冒頭の自己紹介に続いて協議に入り、支部規約の制定と役員選出、事業計画予算案を審議し承認され無事終了できました。

懇親会場を若芽ふく八ヶ岳中央高原にある「樺の木荘」へ移し小菅会長さんをお囲み車座になって盃を重ねて、時間の経つのも忘れて親交を深めることができました。改選により任期二年の役員に次の皆さんが就任されました。支部長小林貢三郎（52回）、副支部長常任幹事（会計兼務）中村正英（支部長 小林貢三郎）

おられます。当原稿締切りが、三月末日のため、今年には支部総会の様子についてお伝えすることができません。総会開催前に例年役員会を開いており、本年は三月十日（土）に開催致しましたので、その様子につきましてお知らせ致します。

役員会は毎年三〇名程のご出席を戴き開催されております。本年も二八名の方々のご出席で、盛会裏に

当日は生憎のみぞれ模様の寒い日となりましたが、二八回生の大先輩から七五回生迄の同窓会員の出席をいただき、和やかな懇談の一時を持つことができました。

開会に当り、支部長（同窓会副会長）の宮坂久臣氏（49回）が挨拶をおこない、本年の支部総会は、学校長教頭先生共に退職される様子にて、新任の校長先生をお迎えして、四月に開催したいとの提案に、出席者全員賛成で開催予定日が決定しました。更に支部長より、百周年記念事業計画の進行状況についてお話しを

お聞きすることが出来ました。

音楽会開催については、十一月十日岡谷市カノラホールにおいて、バンベルク交響音楽団の演奏会が予定されておるとのこと。

岡谷支部

（支部長 小林貢三郎）

おられます。当原稿締切りが、三月末日のため、今年には支部総会の様子についてお伝えすることができません。

総会開催前に例年役員会を開いており、本年は三月十日（土）に開催致しましたので、その様子につきましてお知らせ致します。

役員会は毎年三〇名程のご出席を戴き開催されております。本年も二八名の方々のご出席で、盛会裏に

当日は生憎のみぞれ模様の寒い日となりましたが、二八回生の大先輩から七五回生迄の同窓会員の出席をいただき、和やかな懇談の一時を持つことができました。

開会に当り、支部長（同窓会副会長）の宮坂久臣氏（49回）が挨拶をおこない、本年の支部総会は、学校長教頭先生共に退職される様子にて、新任の校長先生をお迎えして、四月に開催したいとの提案に、出席者全員賛成で開催予定日が決定しました。

更に支部長より、百周年記念事業計画の進行状況についてお話しを

お聞きすることが出来ました。

下諏訪支部

（事務局 守矢 真）

下諏訪支部の六年度総会、迫った地方選挙に係る関係は、年度末の三月十九日、新装なった旅館「ぎん月」で開催しました。

年度末の忙しい中、さし会あり、新しい出会いあり

お聞きすることが出来ました。

音楽会開催については、十一月十日岡谷市カノラホールにおいて、バンベルク交響音楽団の演奏会が予定されておるとのこと。

自然に素直なことは人にも優しい

—— 生活のあらゆるシチュエーションをいつまでも応援 ——

谷茶屋商事株式会社

代表取締役社長 小口達雄 (42回)

長野県諏訪市 電話 0266-52-6500(代)

これまで暮らしを支えていた肥料・農薬も、今では様々な分野に活用・利用され、その効能に課せられる期待はますます高まっています。弊社は21世紀に向け、バイオ事業を推進し、新しい農業をとりまく環境を考えます。

「品質本位」——創業以来三〇年の節目を迎えた今、私たちは敢えてこの言葉を社是として掲げます。それは、「品質が全てに優先する」という信念こそ、先人達が育んだ最大の財産だと考えるからです。

長野県内では抜群、全国でも屈指の品質入賞歴を誇る酒蔵として、また全国過半数の酒造メーカーで品質向上に

真澄

信州が生んだ天下の銘酒

真澄

マスミ

事務局長のつとめ

★同窓会主催の百周年記念
総会などは本紙の最初にお
知らせしたとおりですが、
在校生を中心にしたいわば
学校主体の百周年記念式典
は、十月八日(日)に行わ
れます。これは学校・PT
A・同窓会の三者で構成す
る「長野県諏訪清陵高等学
校創立百周年記念式典実行
委員会」委員長小菅同窓会
長が主催するもので、副
委員長以下の役職に同窓会
副会長および諏訪地区内支
部長が加わっております。
式典には同窓会役員に参列
して頂きます。なおこの日
には小林和男(62回)NH
Kモスクワ支局長の講演が
十時半からあります。

★新制高校以降の同窓生
で、校舎改築時に寄付を頂
いてなかった方々から終身
会費を納めて頂くことにな
り、昨秋通知を送りました
ところ、この三月末までに

改選を行い、新役員を選出
している金融機関の信用
秩序問題にも触れた。
続いて講演会に移り、諏
訪信用金庫の宮坂久臣理事
長(49回)が「景気の現状
と今後の見通し」と題して、
図表を使い、現在の景気と
見通し、日本経済の構造の
変化をテーマに講演され
た。この中で最近問題にな
っている金融機関の信用
秩序問題にも触れた。
その後は懇親会を開き、
相互の親睦を深め、同窓生
の連携を密にし、同窓生が
益々充実され、更には母校
の一層の発展を誓い閉会と
なった次第です。
(事務局 永澤俊是)

事務局へお知らせ下さい。
封筒・同窓会からの通知と
チラシ・宛名タックラベル
および郵送料(80円×人数
分)を、八月初旬までにお
渡ししますので、学年から
發送して下さい。

★新名簿の完成に伴って、
全会員を正しい順序に並べ
替えました。その結果以前
とは順番が変わった方が出
てしまいました。八月の通
知の宛名ラベルの六桁の番
号がこれらの貴兄の整理
番号ですので、同窓会への
通信にはどうかその番号を
お書き添え下さい。初めの
三桁が回を表わします。
★昨年度末の人事異動で、
木下芳英(48回)先生が非
常勤講師をやめられました
が、先生には週に二日ほど
ずつ事務局に来て頂きま
す。他の学校職員は以下の
メンバーです。

事務局員 小口祐一(47回)
係主任 武居浩明(56回)
係 戸田哲夫(56回)
伊藤俊彦(65回)

林 隆憲(68回) 時の間は、誰かが事務局に
符遠秀樹(81回) 詰めています。ただし土曜
柳沢和夫(41回) 日は休ませて頂きます。
大体、午前九時半から四
(事務局員 小口)

「ある生徒出陣の記録」海軍兵科予備学生」
改訂版発行 藤森 耕介(40回生)

著者は旧制松本高等学校 平成元年初版発行される
から京都大学法学部に学
び、読者からの本書書評や
紹介文が二十余種の新聞雑
誌に寄せられ、たちまち品
切れとなった。その後本書
復刊の要望が多数寄せられ
たので、終戦五十年にちな
み改訂発行となった。著者
は実業界で長年勤務し、文
筆業とは無縁の素人であ
る。初版お見逃しの方にお
すすめしたい。

A五版 三三五頁 上製
本 平成七年三月発行
自費出版(一般書店で
は扱っていない) 頒布
価格二千円(送料込) 出
版実費の一部協賛 支払
現品到着後振込
申込先〒470 名古屋市瑞
穂区松園町一〇二
藤森耕介

茅野支部

昨年十一月二十二日三役
会議を開き、二月の支部総
会の打ち合せを行った。尚
一月十九日には支部幹事会
を開いて、事業のひとつと
して二月二十五日に支部総
会を開催することを決定
し、また支部活動の活性化
の具体的方策の検討も行っ
た。

茅野市の
サンパレスで諏訪清陵高校
同窓会茅野支部総会を開催
した。

総会には同窓生九〇人が
出席した。小菅同窓会会長
が母校の現状、本部役員が
開校100周年記念事業の概要
を報告した。また任期(三
年)満了に伴う支部役員の



人とともに成長する

HUMAN & ADVANCED

先進のメカトロニクスを追求する

株式会社 ミスズ工業 ミスズFA 株式会社

本社・工場 〒392 長野県諏訪市四賀3090 ☎(0266)52-6611(代) ミスズFA 本社 〒392 長野県諏訪市四賀2970-1 ☎(0266)53-3369(代)
茅輪工場 〒399-46 上伊那郡茅輪町中茅輪1536 ☎(0265)79-8866(代) 東京営業所 〒160 新宿区西新宿7-10-12KKDビル ☎(03)5386-8550

PROFILE/創業●1965(昭和40)年4月 資本金●2億円 従業員数●500名 事業内容●腕時計部品製造、精密金型設計・製作、電子部品製造、FAエンジニアリング
関連会社●ミスズFA株式会社、株式会社東北ミスズ、ミスズトレーディング株式会社



TAB ポッティング装置
MS-1870

諏訪市
不二屋
代表取締役 新村良雄(四九回)
新村隆(八五回)
下諏訪町四角
(0266) 二七二八五〇五



仙岳
シャブシャブ
ふく料理
天ぷら

代表 小口達夫
小口慶一郎(84回)
小野勝子(87回)

諏訪市湖岸通り5-17-6
TEL 0266 (58) 3515